

平成30年10月29日

初冬は事故が多発します。早めの冬タイヤ装着を！！ ～早期の冬タイヤ装着の呼びかけと、冬タイヤ装着率調査を実施します～

青森河川国道事務所では、初冬期に発生する「スリップ事故」や「坂道を登れない」などのトラブルを未然に回避するため、「冬タイヤの早期装着」について、「テレビ・ラジオ放送」や「道路情報板表示」を通じ、呼びかけを実施します。

また、この取組みでは、あわせて冬タイヤの装着状況について県内2箇所の「道の駅」において調査を実施、利用者の方々に結果をお知らせして、冬道走行への注意喚起を行うこととしています。

今の季節は、いつ雪が降ってもおかしくなく、急激な気象の変化や、路面状況の変化が発生します。「早めの冬タイヤの装着」をお願いするとともに、冬道走行にあたっては、十分時間に余裕を持ち、より一層の安全運転をお願いします。

1. 冬タイヤの装着率調査

- ◆「道の駅」に駐車している車の、冬タイヤ装着率について調査します。
 - 調査日：平成30年11月1日から平成30年12月上旬までの毎週木曜日予定※
本格的な積雪又は装着率が100%近くに達するまで実施
※11月第1週は11月1日(木)に実施します。(以降、毎週木曜日実施予定)
 - 調査場所：道の駅「なみおか」「とわだ」の2箇所
 - 調査回数：14時00分、15時00分、16時00分の3回
 - 調査項目：県内(青森・八戸)、県外ナンバー別
普通車(軽乗用車・軽トラック・普通乗用車)、大型車別
 - 調査結果については、随時発表してまいります。

2. 冬タイヤの早期装着啓発運動(詳細については、別添資料①参照)

- ◆“園児の願い”交通安全リングと、早めの冬タイヤ交換のチラシを園児と配付。
(平成30年10月18日(木)大鰐弘前IC交差点付近)
- ◆テレビ・ラジオ放送による呼びかけ。
- ◆青森河川国道事務所管内の道路情報板に、「冬タイヤ早めの装着を！」を表示。
- ◆冬みち啓発チラシを道の駅等で配布。

<記者発表先：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所
住所：青森市中央三丁目20-38 電話017-734-4521(代表)
道路管理第一課長 高階 博之(内線431)
保全対策官 坂本 憲和(内線405)

＜冬タイヤ早期装着啓発運動＞

1. ”園児の願い”交通安全リングと、早めの冬タイヤ交換のチラシ配布

平成30年10月18日(木)、国道7号線と東北縦貫自動車道大鰐弘前インターチェンジの交差点付近において、堀越こども園と石川こども園の園児からドライバーに対し交通安全リングと冬タイヤ交換のチラシを配付し、「早めの冬タイヤ装着」を呼びかけました。



▲園児によるリングとチラシ配布



▲参加していただいた園児の皆さん

2. テレビ・ラジオ放送による呼びかけ

青森県内主要放送局で、テレビ・ラジオ CM による冬タイヤ早期装着の呼びかけを行います。

3. 道路情報板による表示

11月1日から12月上旬(予定)において、青森河川国道事務所管内の道路情報板に、「冬タイヤ早めの装着を!」を表示。(通行規制の情報などを表示する場合は、そちらを優先いたします)

4. 冬みち啓発チラシを道の駅等で配布

11月中旬より県内の「道の駅」に備え付け、道路利用者の方々に啓発するとともに、各イベントにおいても配布し、「早期の冬タイヤ装着」を呼びかけていきます。



▲道路情報板に「冬タイヤ早めの装着を!」を表示



▲冬みち啓蒙チラシ